

【議事要旨】

会 議 名	令和5年度第2回港区指定管理者選定委員会
開 催 日 時	令和5年7月31日（月）午前9時15分から午前10時45分まで
開 催 場 所	庁議室
委 員	■出席者 （委員長）大澤企画経営部長 （副委員長）湯川総務部長、 （委員）西川企画課長、野々山連携協創担当課長、山越財政課長、 若杉総務課長、江村契約管財課長 （説明員）竹村生涯学習スポーツ振興課長、齊藤図書文化財課長
事 務 局	企画経営部企画課
会 議 次 第	審議事項 （1）指定管理者候補者の選定について ・港区立図書館 【資料1】 【資料2】 ・港区立郷土歴史館 【資料3】 ・港区立生涯学習センター、港区立青山生涯学習館 【資料4】 ・港区立運動場、港区スポーツセンター、港区立武道場 【資料5】
配布資料 （本施設に係るもの）	資料4 指定管理者候補者選定調書 資料4-2 指定管理者候補者選考委員会報告書 資料4-3 職員配置表 資料4-4 選考委員会採点表 資料4-5 選考委員会議事録 資料4-6 指定管理者指定申請書（他、添付書類等） 資料4-7 第三者評価報告書 資料4-8 令和4年度指定管理施設評価票
会議の結果及び主要な意見（本施設に係るもの）	
（意見者） 竹村生涯学習 スポーツ振興 課長	（1）指定管理者候補者の選定について ・港区立生涯学習センター、港区立青山生涯学習館 （資料について説明）
野々山課長	参集とオンライン配信のハイブリットで講座を開催するとのことだが、今もやっているのか。新型コロナウイルス感染症は5類に移行したが、今後も同様に対応を継続するということか。
竹村課長	新型コロナウイルス感染症の感染拡大当初はオンラインのみの実施だったが、感染症状況を踏まえてハイブリットで開催するようになった。現在も参集とオンライン両方

	の形態での開催要望があるため、ハイブリットによる開催を継続すると事業者から提案を受けている。
西川課長	障害者の法定雇用率が未達成だが、どのように考えているか。
竹村課長	当該事業者については、令和5年4月1日時点では法定雇用率を満たしていなかったが、障害者雇用については引き続き努力しており、現在までに新たに1人雇用し、法定雇用率の基準は達成している。
大澤委員長	事業者からの事業提案については、今も実施している内容のものか。新しい提案もあるのか。
竹村課長	現在実施している事業を継続するものもあるが、更に拡充して実施していく事業も提案されている。今回の提案では、小中学生を将来の利用者としてとらえ、事業を企画していくという新たな視点が加味されており、施設所管課としてもそのような視点は重要と考えている。
湯川副委員長	選考委員会の委員が途中から変更している。国際化・文化芸術担当課長から図書文化財課長に変更しているのはなぜか。
竹村課長	令和5年度の組織体制で、国際化・文化芸術担当課長が文化芸術事業連連携担当部長の事務取扱いとなり、外郭団体である港区スポーツふれあい文化健康財団に関することを所掌しているため、委員を変更した。
江村課長	「再委託を予定している業務」の一覧に記載されている事業者で、「関東コア」とあるが、「関東コーワ」が正しいので、修正をお願いしたい。
竹村課長	承知した。
山越課長	資金収支計画で、職員人件費が年々上昇しているが、職員の人数が増えることによって人件費が上がるのか。それとも1人当たりの給与が増える予定なのか。
竹村課長	事業者からは、昇給のほか、今後職員の給与体制を見直す予定があると聞いている。
西川課長	1事業者からの応募だったが、募集をするに当たって工夫したことはあるか。
竹村課長	公募期間を延ばす、周知媒体を増やすなどし、説明会には3者の参加があった。最終的には1者からの応募だったが、2者は港区の指定管理者候補者の公募選考に係る説明会に初めて参加している事業者であり、現場説明や質疑に積極的であったことから、一定の効果はあったと考えている。
大澤委員長 (全員)	他になければ、本件については了承でよろしいか。 異議なし。